

Kinan

確かな未来へ、安心のネットワーク

JA紀南
JAふれあい広報誌

11
2023
No.247



Kinan
2023
No.247
11



表紙の人 岩見 百華さん



JA共済は子ども共済を通じて子育てされているご家族を応援します!

**好評につき
第2弾!!**

**和歌山県
限定**



表



裏

専用のWEBサイトにて、
お子さまの将来に関する
アンケートにお答えいただいた方に

アンパンマン 抽選で300名様!

**ラウンドクッション
プレゼント**

直径350mm×高さ50mm

応募期間 2023年
10月1日～**10月31日**

対象 和歌山県にお住まいの方

参加方法

下記WEBサイトにアクセス
いただき、同意事項にご同
意のうえ、ご応募ください。



<https://sp-ad.jp/ja-kyosai/A4.html>

**参加
無料**


※当キャンペーンに応募された場合、同意事項にご同意いただいたものとみなします。※当選の権利を他人に譲渡したり、金品に交換したりすることはできません。※通信料等は利用者様ご自身の負担となります。※一部の端末(携帯電話・パソコン等)でご利用できない端末がございます。その場合は、他の端末からのご応募をお願いいたします。※当キャンペーンは予告なくサービス内容もしくは同意事項の変更、あるいはサービスを停止・終了する場合がございます。※当選者の発表は、賞品のお渡しをもってさせていただきます。※賞品はJA職員がご連絡の上、ご自宅にお届けさせていただきます。

個人情報の取り扱いについて
ご提供いただいた個人情報は、農業協同組合(JA)および全国共済農業協同組合連合会(JA共済連)が個人情報の保護方針に則り、事業および各種サービスのご提供・ご案内・充実等に利用させていただきます。また、応募者様のご同意無しに業務委託先以外の第三者に開示・提供することはありません。(法令等により開示を求められた場合を除く)

お問い合わせは

くらしの保障、相談するなら  **JA共済** JA共済連和歌山 普及事業部 普及企画課 **TEL 073-488-5606**
土・日・祝日除く平日の9:00～17:00

VEGETABLE この冊子は環境保護のため、
●JA KINAN 印刷用紙をすべて採用しています。

 **JA紀南** 公式ホームページ <https://www.ja-kinan.or.jp/>
Eメールアドレス info@ja-kinan.or.jp

Kinan No.247 2023年11月号 令和5年10月11日発行

●発行所/紀南農業協同組合 〒646-0027 和歌山県田辺市朝日ヶ丘24-17 ☎0739-23-3450
●発行人/代表理事 組合長 山本 治夫 ●編集/経営企画部 ●印刷所/(有)自治会印刷所

  
UWEPPLHIKAPPI JA紀南公式
Instagram インスタグラム

 
UMENOMANO_JAKINAN
LINE 梅の魔法
かんたん梅料理

 **JAグループ**
耕そう、大地と地域の未来。

紀菜柑の看板リニューアル・・・4
 准組合員懇談会開く・・・4
 令和5年産ミカン販売対策会議・・・6
 [特集] 便利・効率農機具・・・8
 インボイス制度でどうなる？・・・14

表紙の人



いわみ ももか
岩見 百華さん
 (23歳)
 田辺市下三柄

患者さんに寄り添える看護師に

大学の看護学部で4年間学び、今年の4月から看護師として働いています。満足のいく対応ができず力不足を痛感する毎日で、先輩方にも迷惑をかけてばかりで悩むことも多いですが、周りの皆さんに支えられながら頑張っています。

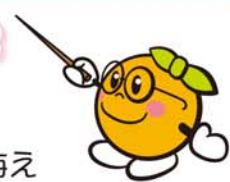
今はまだ目の前のことに一杯一杯になりがちなところもありますが、機械的にならないよう、なるべく患者さん一人ひとりとしっかりと向き合い、話を聞いて寄り添える看護師になりたいです。

趣味は食べることと寝ること、そして韓国ドラマを観ることで、よく動画配信サービスを利用して視聴を楽しんでいます。好きな芸能人は、韓国人俳優のイ・ジョンソクさん。一重で色白で優しい人がタイプです。

撮影日記

9月17日、田辺市の内之浦干潟親水公園で撮影しました。やわらかなワンピースの装いとモデルさんの柔らかな微笑みがよく映える一枚となりました。

おしえてみかっぴ



質問
 農産物流通にも大きな影響を与えているとされている物流の「2024年問題」ってなあに？

※質問の答えはほかのページに載っています

農を耕し、
 地域を起こす

シリーズ
 あぐりびと
 《No.112》

農人

白浜町塩野
 (日置出張所管内)
 すもと しゅうへい
須本 修平さん
 (56)

白浜町塩野の須本修平さんは、父から引き継いだ梅が農業の始まりだが、5年前から農地を借りて野菜栽培をスタートさせた。耕作放棄地問題を何とかしたいとの気持ちで転機となった。失敗は日常茶飯事だが、高品質と収量向上の目標に突き進む。

野菜収穫の間に組み入れた露地のケイトウを採花する須本修平さん

日々気づきと学びの連続だ 農地を借りて梅と複合経営

須本さんの家は、元々は農家ではなかったが、父の金弥さんが日置の国営パイロット事業の農地に入植して、専業農家として梅の栽培を始めた。須本さんも物心ついた頃から父の農作業を手伝い、自然と農業を志し、20歳で就農した。

父が作っていた梅の園地を任されてから、30年間は梅一本の経営だったが、そこに転機が訪れた。地元でも高齢化が進み、「農地を借りてくれないか」との声をあちこちで聞くようになり、同じタイミングで長男の宏平さんが就農を希望したことがあった。

「日置は昔から野菜作りに適していると言われていたのも確か」。思い切って農地を借り野菜にチャレンジした。しか



入れられる物には迷わず挑戦しているが、まだ確立の域ではなく、経営に合う品目を今も模索し続けている。

現在は、梅1畝、借り受けた60坪の農地にウスイエンドウを10坪、一寸ソラマメ4坪、ピーマン8坪、甘長トウガラシ2・5坪、切り花のケイトウ4坪を作付けしている。日常の農作業は父と長男の3人で回し、農繁期は次男とアルバイト2人を雇

農業をしてきて思うのは「このくらいで大丈夫かな」「まあいいっか」は一番失敗するということだ。体がしんどくても、すべきことはその日のうちにと習慣づけてきた。特に野菜は短期間勝負であり、生育の状態を毎日しっかりと見て変化に気づかなければならず、「子育てと似たようなところがある」と実感する。

須本さんが地域で農業を続けるうえで最も憂慮するのは、今も耕作放棄地問題であることに変わりはない。一度放棄されると元に戻すには多くの

時間がかかり、雑草が生い茂った放任園が増えれば景観も含め周囲に影響を及ぼす。しかし耕作放棄地の増加の傾向は止まっていない。須本さんは今年新たに30坪を借りて野菜を増やすことにしている。

たかが5年、されど5年。「だんだんと野菜作りが分かってきた」という。次のステップとして、品質と収量向上による単収確保のための技術を突き詰めようと考える。農業への情熱は9月の彼岸に向けて収穫したケイトウの色と同じに映った。(文・写真 小川貴弘)

紀菜柑の看板リニューアル

高校生がデザイン考案

「明るくなった」と好評

J A紀南のファーマーズマーケット「紀菜柑」では、地元の高中生らと協力しながら進めていた壁面の看板が完成し、9月24日に完成記念式典を行った。新看板は買い物客から「デザインがかわいらしい」「とても明るい印象でよくなった」と好評だ。



レトロ感とかわいらしさを融合、完成した紀菜柑の新しい看板



デザイン作成に携わった高校生と鈴木惣志郎委員長ら紀菜柑の関係者

看板の老朽化にもなうリニューアルに向け「地域の若者の意見を聞き入れられないか」と検討を進めていた中、高校生が地元企業と交流し、企業の課題解決に向けた議論や提案を行うプロジェクトを企画する「若年層と地域産業の相互理解事業実行委員会」に制作を依頼した。高

校生らは「デザイナーも交え、4月から5回のワークショップを重ねてきた。式典では、紀菜柑の鈴木惣志郎運営委員長が高校生らに感謝を伝えた。高校生らは「レトロ感を入れ、若者には今の流行を、年配者には懐かしさを感じられるようにした」「特産品をかわいらしくイラスト化した」と制作に対する思いを述べ、来店者に梅干しとミカンを手渡した。デザインに携わった田辺高校3年生の柳田美和さん(17)は「配置やデザインなどみんなで考えて制作した。わかりやすくいい出来栄の看板になったので、ぜひ多くの方に来店してほしい」と話した。



海外依存の恐ろしさを訴える鈴木教授

准組合員の意見反映に7支所で懇談会開く

さまざまな意見が出た懇談会(9月8日、田辺支所)



J A紀南は事業や活動に対する生の声を聞こうと、9月中旬に7支所で准組合員との懇談会を開いた。合わせて31人と意見交換を行い、J Aに対する要望や改善点を運営に生かしていきたい考えだ。懇談会では、J Aから、J Aの組織形態や事業・活動などを説明。参加者にJ A事業や活動に対する要望や疑問、改善点などの意見を求めた。参加者からは「若者が来たいと思える直売所にしてほしい」「J Aは地域の金融機関としての役割が大きいので継続を」といった要望や「このような意見を言える場を今後も提供すべき」との声も多かった。

食の海外依存と安全性を学ぶ

東京大学の鈴木宣弘教授が講演

女性会リーダー研修会

J A紀南女性会は9月6日、中央営農経済センターで各ブロックの役員を対象に、

にリーダー研修会を開き、東京大学大学院農学生命科学研究科教授の鈴木宣弘氏による食の海外依存と安全性に関する講演会があった。参加した女性会員91人と役職員18人が聞き入った。鈴木教授は、食料や種子、肥料や飼料など多くの物を海外に依存している状況を危惧し、「海外から物流が止まると世界で最も餓死者が出る国は日本。お金を出せば食料を買う時代は終わり、地域農業を守ることこそ安

全保障」と強調した。日本向けの輸入農畜産物には、本来使用禁止の農薬を収穫後に使用すること

で、食品添加物に分類変更されているという実態についても指摘した。鈴木教授は「単に農家や

J Aが大変だという問題ではなく、皆ができることを徹底的に行って支え合わないと、農業が縮小し地域の

関連組織自体がなくなっていくてしまう。今こそみんなで支えていかないとけない時期に来ている」と訴

え、女性会員らは改めて、食の安全や国産品の重要性などを実感していた。

常勤役員連載

きずな

温が観測されていました。



企画管理本部長(常務) 大炭 敦史

地球温暖化から「沸騰化」

夏が暑いのは当たり前ですが、今年は特に暑く感じたように思います。一般的に立秋(8月8日頃)から秋分(9月23日頃)まで「残暑」と言われますが、暦の見直しが必要ではないかと思えるほど。この原稿を執筆している9月下旬になっても暑さは残っています。「地球温暖化の時代は終わり、地球沸騰化の時代が到来した」とは国連のグテーレス事務総長の言葉。今年7月の世界の平均気温が観測史上最高となる見通しから生まれた言葉らしいですが、実際に日本でもこの夏は40度を超える地域も増えており、アメリカのデスバレーにおいては53度を超える気

温が観測されていました。「沸騰化」の影響は、世界各地での山火事やリビアでの豪雨による洪水などのほか、日本においても各地で線状降水帯発生や記録的大雨による被害が発生し、連日のように報道されていました。一方新潟県では、農作物が枯れてしまうほどの猛暑と雨不足に見舞われたようです。J Aとしては異常気象が農業に与える環境変化が、最も心配するところです。

先日草刈りを行ったところ、彼岸花がちらほらと見えました。心なしかいつもの年より勢いがないように感じました。これも暑さのせいなのでしょう。この広報誌が配布される10月中旬以降は、さすがに「残暑」は終わっていることだとは思いますが、農作業においては秋のイメージに惑わされず、暑い日は十分熱中症に注意いただきたいと思います。

「国を守るため」に自給率向上

日本の防衛費が大幅に増額されているようです。日本の安全保

障・防衛政策は、2022年12月に決定された新たな国家安全保障戦略、国家防衛戦略、防衛力整備計画のいわゆる「戦略3文書」は、日本の安全保障や防衛の新たな姿を示していると言われている。そうである。

大幅増額で注目されたのが、GDP(国内総生産)比で2%を目標とするものです。つい最近までは、GDP比1%強だったことから、倍増に近いことになりました。世界的に専制主義国家ともいわれる国々や独裁国家が存在する状況下で、ロシアのウクライナ侵攻や台湾をめぐる緊張の高まり、北朝鮮による度重なるミサイル発射など、日本を取り巻く安全保障環境は良いとは思えません。国際秩序の乱れから日本を守るためには必要なことと理解はできますが、かたや増税がちらついているのも気になります。

法人税、所得税、たばこ税の引き上げが想定されているようであり、どうなることやら。国を守るための負担であることから仕方がないでしょうが、その前に国民が疲弊してしまわないか。できれば他の部分で無駄な支出を抑えるこ

とに、もつと注力していただきたいと個人的には思うところ。 「国を守るため」という観点では、食料自給率の向上も重要でしょう。日本の食料自給率は38%で、残りは海外に頼っている状況です。畜産(牛・豚・鶏等)の飼料や農作物を栽培するのに必要な肥料等の原料を勘案すると、海外依存度はさらに高くなります。今年7月、ロシアがウクライナ産穀物運搬船を軍事標的とみなす可能性があると表明したとたん、世界市場では小麦の価格が高騰しました。小麦やトウモロコシ価格が上昇とともに、ウクライナからの食料輸入に頼っていたアフリカやアジアなどの途上国は食料不足が懸念される事態だといえます。

世界情勢の不安、そして前段に述べた異常気象によって世界的な食料不足になった時、いつまでも輸入頼みでいいのでしょうか。J Aグループは食料自給率の向上や食料安全保障の観点から、国内で消費する食べ物は国内で生産する「国産消費」を提唱しています。さらにその理解醸成が必要なの時期が来ていると感じるこの頃です。

極早生は減酸良く前倒し

温州ミカン4865トを販売計画

温州ミカン販売対策会議
JA紀南は9月11日、中央官農経済センターで「令和5年産みかん販売対策会議」を開き、極早生「日南の姫」を皮切りに14日から市場販売が始まった。会議では、コロナ禍の自粛がほぼ解禁されてのミカン販売であり、消費宣伝活動の活発化を双方で申し合わせた。

会議は全国の主要取引市場17社を招き、JAから生販・みかん部会の役員、役員ら44人が出席した。JAの今年産の温州ミカンの販売計画量は、極早生2250ト（前年比103%）、早生は2600ト（同113%）で、その他を合わせると4865ト（同108%）を見込む。



全国の主要取引市場 17社と開いた対策会議

市場からは「新型コロナウイルスの5類移行で、対面や試食販売が可能になってきた。パイヤーなどを通じて積極的にアピールしたい」との声があった。生産者は「資材価格の高騰分を市場価格に反映できないか」と質問した。市場は「小売価格が上がると消費者の求める品質に仕上げてほしい」と要望した。

JA紀南の今年産の温州ミカン販売は、先頭の極早生「日南の姫」は酸切れが良好で昨年より2日早い9月14日に市場販売を開始した。販売ピークは16〜21日と前倒し傾向となり、総荷受量は過去最高の約209ト（前年比112%）だった。1ト当たりの生産者概

JA紀南 特産物PR大使

宮本李菜の活動日記 9月



北海道旭川市で梅干しのPRをしてみました！
旭川マルシェには北海道を中心として全国各地の名産品が集まっています。「これ食べてみて！」と頂いた試食品はどれも美味しく、生産者の熱意が込められた自慢の一品でした。私も大好きな梅干しを、自信を持って全国の皆さんにおすすめてきました！お声をかけると、足を止めて話を聞いて下さったり、手に取って見て下さったり、また持って行った商品も完売して、とても嬉しかったです。

私が北海道に行ったら美味しい海鮮を食べたいと思ったように、全国の皆さんが、和歌山に行ったら美味しい梅干しやみかんを買って帰ろう！と思ってもらえるように、PRしていきたいです。

JA紀南公式インスタグラム投稿ピックアップ！



算手取価格は約210円で始まり最後まで約160円と大きな値崩れはなかった。高糖系で9月出荷する極早生として期待される「YN-26」は、9月15日から市場販売を開始した。このうち糖度10%以上を厳選した「紀のゆらら」の引き合いが強く、市場価格は1ト約400円を上回った。「紀のゆらら」の合格率は指定園で70%に達した。総荷受量は約168ト（前年比134%）で終了した。

「日南1号」は9月22日から一部市場で販売を開始した。先発品種と同様に酸切れが良く前倒し出荷となっている。「日南」のこだわり「天」は10月2日に販売を開始した。市場評価は良い。「日南1号」の市場出荷は1450トを計画している。「ゆらら早生」は10月3日からの販売を開始し、10月下旬まで2550トの市場出荷を計画している。10月中旬には極早生の「上野早生」も出荷時期に入る。

理事会だより

- 第7回（令和5年9月22日）
【協議事項】
議案第64号 コンプライアンスマニュアルの改正について
議案第65号 マネロンにかかる「取引のリスク評価書」および「リスク総括表」の定例改正について
議案第66号 系統外新規取引先の承認について
議案第67号 組合員出資口数減少の承認について
議案第68号 JA事業資金の貸し付けについて
議案第69号 オアシス稲成SSの方向性について
議案第70号 Aコープデリシスいなりの方向性について

「フードプラン」栽培を視察

コープこうべの関係者を招く

JA紀南と上富田町でつくる「都市と農村の交流事業実行委員会」は9月27日、コープこうべ（所在地：神戸市）の関係者39人を招き交流会を開いた。今年で21回目。上富田町内のミカン園地で収穫体験を楽しみ、田辺市内のJAの選果場や直売所も見学した。



農家の説明を受け収穫を楽しむ生協の皆さん

JAはコープこうべに、コープこうべ独自ブランドの「フードプラン」栽培の極早生ミカンを出荷しており、現地視察を兼ねた交流

ドローンやロボット草刈機 県がスマート農機実演

和歌山県は8月28日、田辺市の「JA紀南中央官農経済センター」近くで「わかやまスマート農業実演会」を開いた。生産者や関係者約54人が参加し、最新技術を駆使した農機具の性能や動作を確認した。



肥料散布ドローンの飛行に見入る参加者

草刈りしてもらえ、魅力的な農機だ」と、導入に前向きな意見が聞かれた。

JAの営農指導に関心 東京農大生が紀南で調査

東京農業大学の学生らが8月30日から2日間、JAの営農指導事業について調査研究するためJA紀南を訪れ、紀南の農業やJA独自の安全・安心システムなどの取り組みを学んだ。



安全・安心システムなどを学ぶ東京農大生



第12期の「きらっと」入学生の皆さん

「きらっと」第12期が開校 地域の女性13人が入学
JA紀南の女性大学「きらっと」の第12期が9月15日に開校し、地域の女性13人が入学した。料理やミカン狩り遠足などのカリキュラムを毎月1回、令和6年

人と教員2人。学生たちは毎年、農業に関する調査・研究を行い、その結果を学園祭で発表する。今回はJAをテーマに取り上げ、特に営農指導事業を中心に学習してきた。視察先にJA紀南を選んだのは、和歌山の特産である梅とミカンの産地であること、さらにJA独自の農業の自主検査を通じた「安

1月までに5回受講予定。9月15日に中央官農経済センターで行った開校式では、山本治夫組合長らが出席。JAの事業について説明した。参加の動機について入学生からは「以前に参加したときに楽しかったので、今回も応募した」「カリキュラムに興味をもったから」といった声が多かった。この日は第1回講座「もっと食べたい！梅レシピ」も開いた。JA加工部の公式インスタグラム「梅の魔法かんたん梅料理レシピ」で紹介したレシピを参考に、「なんでもよく合う・レンチン梅びしお」「ハムとたまごの梅マヨおにぎり」などの4品に挑戦した。

全・安心システムや、農業所得向上の取組みに魅力を感じたからだという。3年生の長谷川大輝さんは、「農家が高齢化している背景で、指導員や消費者など関係する人々も高齢化していることが分かった。そのような地域が多いことを認識したうえで、地域振興や消費地との関係づくりを考えていきたい」と話した。

JA紀南では、生産者の皆さんに少しでも楽で快適な農業ライフをお過ごしいただけるよう、さまざまな便利資材をご用意しています。実際に利用されている皆さんの声も一緒にご紹介しますので、関心のある方は、各支所の営農経済担当までお気軽にお問い合わせください。(表示価格は令和5年10月1日現在の価格です)

チッパー

大橋シリーズ
GS96G 1,166,000円(税込)



最大処理径9cm、粉碎したチップは堆肥などの土壌改良材や雑草を抑制するマルチング材など、幅広い用途に利用できます。

実用動画はこちら↓




田辺市芳養町 松下 達郎さん

私はココがオススメ!
**威力が強いので
太い枝もらくらく粉碎**
3年ほど前に導入しました。ミカンの剪定で使うことが多いですが、威力が強いので、どんな太い枝も早く粉碎してくれ、助かっています。

電動草刈り機

マキタ
40Vmaxシリーズ

モデルNo.
■Uハンドル「MURO15GRM」
■Uハンドル(左右非対称)「MURO16GRM」
■ループハンドル「MURO17GRM」
■2グリップ「MURO18GRM」

バッテリー1個・充電器付 64,800円(税込) 本体のみ価格は42,000円(税込)



フル充電での高速使用可能時間が1時間と、従来型に比べ約3倍に。草刈刃のメーカー推奨は230mmです。

私はココがオススメ!
**充電式で始動が簡単
静音なところも◎**



田辺市上万呂 山崎 弘道さん

ループハンドル型を使用していますが、充電式なので、スイッチひとつで始動できて良いですね。比較的静音なので、住宅地付近でも使いやすいと思います。



充電式チェーンソー

MUC101DRG 44,000円(税込) 本体のみ価格は23,000円(税込)

MUC254CDGR 62,800円(税込) 本体のみ価格は37,300円(税込)



私はココがオススメ!
**剪定が楽に!
細かい枝に重宝**



田辺市秋津町 鈴木 惣志郎さん

手軽に使えるハンディタイプ。手ノコ感覚で、快適に切断。

今年の3月に導入したのですが、電動なので手で剪定するよりもやっぱり楽です。細かい枝を切るのに重宝しています。



私はココがオススメ!
**軽くて便利!
小回りの良さも◎**



田辺市新庄町 福嶋 隆さん

軽量+高回転、23mlエンジン式と同等の使用感。切れ味は軽く滑らかで、粘りの高速切断、太枝モード搭載。

一昨年から使っていますが、従来のものより格段に軽く、小回りがきくので扱いやすいです。安全装置がついているところもうれしいポイント。



Other's

電動剪定バサミ(Vine P32 nova)
本体質量わずか790gの超軽量(バッテリー別)。LCD画面で切断回数や電池残量を一発確認。約1時間の充電で、およそ4時間の作業が可能。バッテリー3個付きで充電待ちもなし。
75,800円(税込)

ピッタリ背抜き(SHOWA)
ムレにくく、手にぴったりフィット。指先の感覚が活かせる。
1双 260円、3双組 590円(税込)

合羽(テクスミン爽快気分)M~EL
腕の上下運動がつかばらず、パンツ股上部分もベンチホールでムレを放出。
12,452円(税込)

ゴム長靴(クミックスマジック MC-07)
完全防水仕様だから、早朝作業時の朝露や水たまりなど足元が濡れる心配なし。
4,180円(税込)



一輪車(ねこ車)電動化キット



イーキャットキット
「E-Cat kit2」 218,900円(税込)
別途組立て費

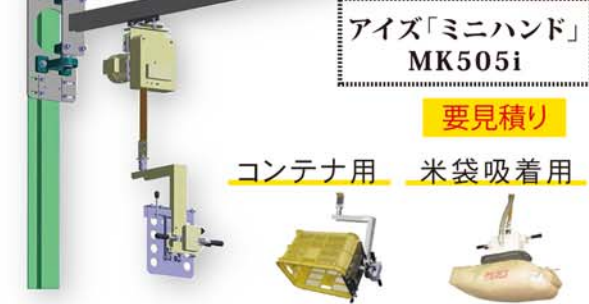


田辺市上秋津 原 拓生さん

私はココがオススメ!
**軽くて小回り抜群!
急斜面や狭いところも◎**
急斜面を上げて狭いところも扱いやすく、軽くて小回りがきくので、大型タイプのクローラー(運搬車)が行けないようなところや、ちょっとした収穫のときなどに便利です。



コンテナ吊り下げ移動反転装置



倉庫等の天井にレールを設置し、範囲内は縦横無尽に重いコンテナや米袋を移動できます。設置も簡単です。軽くレバーを操作するだけで上下に動きます。



田辺市下万呂 片岩 邦介さん

私はココがオススメ!
**腰の負担が軽減!
積み下ろしが楽に**
7年ほど前に導入しました。主に梅とミカンの選果時に使っていますが、腰の負担なしに積み下ろしでき、ありがたいです。





ミカン

◆腐敗防止対策

果実の熟度の進行にともない、減酸と果皮の老化、浮皮が発生しやすくなる。そのため、収穫時期が遅れると樹上でも果実が腐敗しやすくなる。また、高温（20度以上）での雨に遭遇し、園内が多湿になることにより、さらに腐敗しやすい状態となる。対策として次の①～⑤に注意する。

- ①適期収穫を心掛け、収穫時には丁寧かつハサミ傷をつけないように注意する。
- ②果梗枝が残ってコンテナ内で傷がつかないように二度切りなどを行う。
- ③果実が濡れている状態での収穫は極力控える。

- ④完着・木熟出荷では、果皮を少し乾燥させるための予措を行い、果実重量の3%程度を減量させる（風通しの良い場所で3～5日程度おく）。
- ⑤薬剤防除を行う。JAへの出荷には腐敗防止薬剤を必ず散布する。なお、散布時期は収穫前7日前後が望ましい（表1）。

表1 ミカンの腐敗対策薬剤

JA紀南栽培層から抜粋

対象病害虫	薬剤	倍数	使用基準	
			みかん	かんきつ
青かび病・緑かび病	ベンレート水和剤	4,000倍	前日/4回以内	前日/2回以内
	トップジンM水和剤	2,000倍	前日/5回以内	
	ペフラン液剤25	2,000倍	前日/3回以内	前日/2回以内

◆秋肥

収穫が完了するか目途がつくと、秋肥を施用する。施用量は樹勢に応じて加減して行うが、地温が12度以下にならない11月上旬までに施用することで、根や葉に養分が多く蓄積される。樹体内に養分が蓄積されると、冬の耐寒力が向上し、翌春の開花・結実が促進される。時期が遅れるほど吸収量が低下するため、遅れないように進める。施用後、降雨がなければかん水を行う。

◆マルチ被覆園の樹勢回復

マルチ被覆等によって長期間水分ストレスをかけたミカン園では、乾燥によって根の伸長量や養分吸収量が低下しているため、収穫後速やかに樹勢回復させる必要がある。樹勢回復には、葉面散布としてチッ素主体の液肥（尿素またはあざやか500倍）を年内に7～10日間隔で3回以上散布する。乾燥ストレスが強い場合はかん水も行う。

◆ジベレリン液剤の散布

次年度の結実対策として、着花性の高い品種や着花過多樹・苗木や接ぎ木樹の花芽抑制と新梢確保を目的にジベレリン液剤（2・5ppm・11月～1月収穫終了後・1回）にマシン油乳剤（60～80倍）または展着剤スカッシュ（1000倍）を加用する。ジベレリンは、葉からの移行性がないため、今年出芽した新梢部を中心に散布する。

◆中晩柑類の管理

秋肥は翌春の発芽・開花準備、耐寒性の向上を目的に施用する。施用量は栽培層を参考に、樹勢や収穫量・品種によって加減する。

○落果防止対策
中晩柑の後期落果とへた落ち防止対策には、

野菜

◆レタス

○定植以降の水管理
定植から活着するまでは乾燥が大敵である。土壌が乾燥しないよう適宜かん水を行う。活着後も乾燥が続く場合はかん水する。また、外葉形成期から結球期の乾燥は品質や収量に大きく影響するため土壌水分に注意する。

結球後のかん水は基本的に行わない。多量の降雨によって湿害が予想される場合は、速やかに排水し、病害に注意する。

○病害防除

結球期に入ると、内部に薬剤がかかりにくくなるため、結球直前～結球初期（ピンポン球サイズ）の防除を徹底する。

・腐敗病
発生適温は25～30度であり、高温・多湿条件が発病を助長する。防除薬剤は、発生初期にZボルドー水和剤（500～800倍）、またはカスミンボルドー（1000倍・7日前まで・4回以内）を散布する。

・灰色かび病
排水不良の圃場で発生が多いため、高畝にするなど排水対策を行う。チッ素過多と密植栽培は被害を助長する。罹病株から病原菌の胞子が拡散されるため、被害株は早め



■写真1 白紋羽病

薬剤は、フロンサイドSC（500倍・収穫後から開花前まで・ただし、60日前まで・1回）を樹幹から半径1m程度の範囲に、1樹当たり50～100gを土壌かん注する。

（営農指導課・豊原晋哉）

植栽間隔を6～7m（10㎡当たり20～28本）とし、乾燥しやすい園が多いため、保水対策を行う。また、作業効率を考え2本主枝の樹形を選択するのも良い。

○水田転換園
植栽間隔を8m（10㎡当たり16本）とし、湿害の恐れがあるため床を割り、溝切りや暗きよ等の排水対策を十分行う。高畝にする場合は、幅6m×高さ30cm以上のかまぼこ型にして定植する。

◆整枝・剪定

梅の整枝・剪定は樹勢の維持、結実の安定、品質向上、作業性の向上等を目的に行う。落葉が始まる頃から、自発休眠が完了する12月中旬頃までが適期となる。貯蔵養分の無駄使いを避けるためにも年内に終えるのが理想だが、遅れた場合でも必ず取り組む。

○幼木の剪定
幼木は、主枝・亜主枝の確立と樹冠の拡大等、骨格づくりを目的に行う。主枝は2～3本を立て、角度は50～70度に設定し、最初から寝かせないように心掛ける。

亜主枝の設定は3年生頃から行い、発生部位や角度が悪ければ遅らせても良い。亜主枝は主枝の分岐点から1m以上離して設け、順次間隔を1m以上離して、交互に設定するのが基本となる。

主枝・亜主枝の先端は1本に

し、2分の1～3分の1を残して切り返す。

○2本主枝と3本主枝
2本主枝は総合的に管理がしやすい、3本主枝は初期収量が多いといった特徴がある。園地条件や作業管理に応じて主枝数を決めるようにする。

○成木の剪定

品種によって剪定方法は様々だが、一般的に樹勢の強い木は、間引き剪定を主体に結果枝を多く残す。着果過多や夏場の高温乾燥により樹勢が低下している木は、切り返しを多くして結果層を制限し樹勢を回復させることが必要となる。成木の基本的な剪定手順は、次のとおり。

- ①木全体を見て主枝・亜主枝の配置を決める。
- ②主枝・亜主枝の配置が決まれば、主枝の先端から順番に不要な枝を切除し、主枝の先端は1本にして強めに切り返す。
- ③それぞれの枝は、先端から順番に剪定する。先端から見て三角形になるよう配置し、不要な徒長枝、車枝、内向枝、枯れ枝を切除する。
- ④亜主枝・側枝の先端は少し上向くように配置し、弱めに切り返す。「南高」では、緑枝は切り返さずに、混み合っている場合のみ間引きを行う。

◆病害虫防除

に処分する。防除薬剤は、アフエツトフロアブル(20000倍・前日まで・3回以内)を散布する。

◆ブロッコリー

○追肥

花蕾の肥大促進を目的に、頂花蕾が見え出した頃に2回目の追肥を行う。10㎡当たりNK化成特2号を40^キ施用する。

○病害虫防除

発生に注意し、発生初期に薬剤散布する。幼虫が若く個体数が少ない段階での防除が効果的である。防除薬剤は、プレバソンフロアブル5(20000倍・前日まで・3回以内)、またはコテツフロアブル(20000倍・3日前まで・2回以内)を散布する。
・ベト病
10〜15度の比較的低温で発病し、多湿条件を好むため降雨が続くと多発しやすい。排水を良好にし、チッ素過多や肥料切れを避ける。防除薬剤は、ダコニール10000(10000倍・出蕾前、ただし21日前まで・2回以内)を散布する。

◆タカナ

○追肥

肥大促進を目的に、定植40日後ぐらいに2回目の追肥を行う。10㎡当たりNK化成特2号を40^キ施用する。

被害を防ぐため、プレオフロアブル(10000倍・発生初期・4回以内)を使用する。

◆病害虫防除

○灰色かび病

やや冷涼な多湿の環境で発生しやすいため、秋から初冬にかけての時期で、雨が多いと多く発生する。植物が込み合い、風通しが悪く湿度が高い状態を避け、水やりは株元に与えるように行い、かつ最小限にとどめる。また、衰弱した植物、咲き終わった花、枯れた花弁がついた果実やガク、老化した葉や枯れ葉などに発生しやすい。そのため、カビの生えた葉などは早めに取り除く。

薬剤防除は、アフエツトフロアブル(20000倍・発生初期・3回以内)、ゲッター水和剤(10000倍・5回以内)、フルピカフロアブル(20000倍・30000倍・発生初期・5回以内)、トツブジンM水和剤(15000倍・5回以内)等をローテーションで散布する。

○菌核病

若い茎の地際部や中間部、枝の分岐部、葉、新芽などに、濡れた染みのような斑点ができ、すぐに綿のような白いカビが発生する。病患部は柔らかく腐敗し、接触する葉茎に次々と伝染する。茎に発生した場合は、病患部より上は萎

○害虫防除

・アブラムシ

ウイルス病を媒介するため、発生に注意し、発生初期に薬剤散布する。防除薬剤は、モスピラン顆粒水溶剤(40000倍・収穫7日前まで・1回)、またはスタークル顆粒水溶剤(30000倍・収穫3日前まで・2回以内)を散布する。
・ハモグリバエ
成虫は、葉の組織中に卵を産む。ふ化した幼虫は葉の内部を食害する。発見したら早めに薬剤を散布する。防除薬剤は、モスピラン顆粒水溶剤(40000倍・7日前まで・1回)、またはスタークル顆粒水溶剤(30000倍・3日前まで・2回以内)が有効である。黄色粘着シートを2層当たり1枚の密度を目安に設置することもある。
・ヨトウムシ

◆ウスイエンドウ

○ツルの誘引

支柱を立て網目18^{センチ}ほどのネットを張り、ツルが15^{センチ}程度に伸びたら、風に煽られないようにテープで強めに水平方向に押さえ込む。

れて枯死する。茎や枝が病患部から折れることも多い。貯蔵した球根や塊茎も発病する。表面の白いカビは膨らみをつくり、やがてネズミの糞状の黒い菌体(菌核)が形成される。
薬剤防除は、灰色かび病と同一薬剤で予防に努める。
(すさみ支所営農経済・前田智也)

肥料価格高騰対策事業

1517人の申請者

JA紀南は、7月下旬から国の肥料価格高騰対策事業を各支所・事業所で受け付けた。申請者は、春肥に使用した資材費から14・4%の支援が受けられる。
令和4年11月から5年5月にJAで購入した肥料等を対象に受け付け、1517人の申請があった。

おしえてみかっぴ



働き方改革法案により、トラック運転手の労働時間に上限が課されることで生じる問題のことで、国内の輸送力が大きく低下することが懸念されています。

※質問は3ページにあるよ

か、ネットに誘引する。その後、ツルが垂れないように20〜30^{センチ}間隔にテープを張って誘引する。

○害虫防除

・ハモグリバエ

幼虫が葉の内部を食害し、白い線のような跡を残す。黄色粘着シート(ピタットトルシー等)を2層当たり1枚を目安に設置する。薬剤で防除する場合、プレバソンフロアブル5(20000倍・前日まで・3回以内)、またはアフアム乳剤(20000倍・3日前まで・2回以内)を散布する(写真2)。



写真2 ウスイエンドウのハモグリバエ

・ウラナミシジミ

幼虫が花蕾や花芯を食害し、葉内に食入する。防除薬剤は、トレボン乳剤(10000倍・前日まで・2回以内)を散布する。

◆一寸ソラマメ

○整枝

本葉が、4〜5枚展開した頃に茎の先を摘心する。側枝が20^{センチ}程度に伸びた頃、一株当たり4〜5本の強い枝が残るよう整枝する。

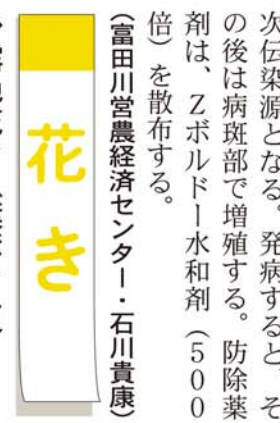
○ツルの誘引

畝の両側に支柱を立て、ネットを張り、風で倒伏しないようにテープなどで水平方向に押さえ込むか、ネットに20〜30^{センチ}間隔で誘引する。

○病害虫防除

・アブラムシ類

茎や葉、莢に0・5〜3^{ミリ}の虫が大量に集まり吸汁する。防除薬剤は、モスピラン顆粒水溶剤(40000倍・7日前まで・3回以内)を散布する。
・斑点細菌病
土壌中の被害作物残さが、第一次伝染源となる。発病すると、その後は病斑部で増殖する。防除薬剤は、Zボルドー水和剤(500倍)を散布する。
(富田川営農経済センター・石川貴康)



花き

◆露地花き(葉ボタン)

○葉ボタンの色戻り

秋に気温が高すぎると発色部が色戻りすることがある。なお、気温が15〜20度より下がっても色が着かない場合は、チッ素肥料の与えすぎが原因と考えられるため、追肥は基本的に行わない。どうしても追肥が必要な場合は液肥で行う。

○葉ボタンの害虫防除

ハスモンヨトウやオオタバコガ

11月1〜30日は「和同運動推進月間」です

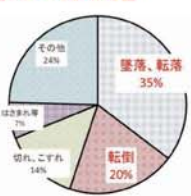
部落差別のない社会の実現に向けて

和歌山県では、県民の皆さんとともに様々な施策に取り組んできた結果、部落差別は解消へと向かっています。しかしながら、依然として、行政機関に対する和同地区の問い合わせや電話による許し難い差別発言のほか、インターネット上に和同地区と称する地名の書き込みや個人を誹謗中傷する書き込みも発生しています。
このことから、県では、部落差別の禁止を定めた「和歌山県部落差別の解消の推進に関する条例」に基づき、部落差別の解消のための教育・啓発や県民の皆さんからの相談への対応、インターネット上の差別的な情報のモニタリングなどに取り組んでいます。

- 同和問題(部落差別)の相談窓口
 - (公財)和歌山県人権啓発センター
TEL 073-421-7830 FAX 073-435-5421
 - 和歌山県人権政策課
TEL 073-441-2563 FAX 073-433-4540
 - ※各振興局総務課でも相談できます
- お問い合わせ先
 - 和歌山県人権政策課
TEL 073-441-2560 FAX 073-433-4540

県民の皆さんには、部落差別は過去の問題ではなく現実の課題として残っていることを認識いただき、部落差別のない豊かで明るい社会の実現に向けご協力をお願いします。

★主な原因は『墜落・転落』と『転倒』



令和5年7月に県内でトラクターの転落による死亡事故が発生しました。農機の転落は重大な事故につながるため、被害防止・軽減のためにシートベルトとヘルメットの着用や、危険箇所の確認・改善を行いましょ。

農業者の皆様へ

農作業事故に注意

和歌山県内の農作業事故の実態

★収穫期での発生が多い

過去3年間の労災保険の休業補償対象事故をみると、6月(うめ)と、11〜12月(みかん、かき等)で78件(全体の47%)発生しており、忙しい収穫時期は特に要注意です。

11〜12月に増加
24件
28件

労災保険における休業補償対象事故の発生状況(令和2〜4年)

★主な原因は『墜落・転落』と『転倒』

原因の過半数が、脚立・樹木などからの墜落・転落や、作業中の転倒です。傾斜地の多い果樹園での作業は、特に注意が必要です。

農機の転落事故にもご注意ください!

令和5年7月に県内でトラクターの転落による死亡事故が発生しました。農機の転落は重大な事故につながるため、被害防止・軽減のためにシートベルトとヘルメットの着用や、危険箇所の確認・改善を行いましょ。

和歌山県・JAグループ和歌山・NOSA | わかやま・和歌山労働局

★QRコードを読み込むと、
収穫の様子が動画で分かります！
※Wi-Fi環境での読み込みを推奨
します

上富田町
岡

高品質栽培へ全面マルチ
10月中旬まで極早生収穫

谷口 哲嗣さん



上富田町岡の谷口哲嗣さん(41)は、令和5年産の極早生ミカンの収穫を9月12日の「日南の姫」から始めた。その後は「日南1号」「ゆら早生」の収穫が始まり、10月中旬まで続く。

谷口さんは、栽培に適した水はけの良い園地で全面マルチを敷くことがこだわり。木に応じて適切な摘果をして、早期肥大を図ることにも気をつけている。今年は開花が平年よりも4日程度早く、8月中旬までは少雨だったことから、糖度は平年より高い。8月の盆明けからの降雨で、肥大も良好だという。

谷口さんは「今年のミカンは生育も順調で、食味もよく仕上がっている。10月になると、さらに味が乗ってくるので、ミカンがたくさんの人に食べてもらいたい」と話している。



極早生の「日南の姫」を収穫する谷口哲嗣さん

田辺市
秋津川

JAが中山間地域での栽培を推奨
秋ミョウガを収穫し加工場に出荷

田中 尚子さん

JAが中山間地域で栽培を推奨するミョウガ。田辺市秋津川の田中尚子さん(70)は8月上旬から秋ミョウガの収穫を始め、JAの加工場に出荷している。作業は10月上旬まで続く。

田中さんは、ミョウガが枯れないように園地全面に寒冷紗を被せ、収穫が遅れないようにこまめに園地を回るようにしている。密植になると芽が生えて来にくいいため、間引きをすることにも気を付けている。今年は日照りと高温の影響で収量は例年よりも少ないが、品質は良好だという。

田中さんは「ミョウガは収穫後3回の洗浄作業など手間がかかりますが、来年に向けて筋掘りを行って収量の安定を図り、多少ですが栽培面積も増やしていきたいです」と話している。



収穫したミョウガを洗浄する田中尚子さん

白浜町
中

10年以上前から水稲栽培にレンゲを導入
平年よりも収量が少し多く、品質は良好

山本 孝一さん

白浜町中の山本孝一さん(62)は、6畝でコシヒカリを栽培している。10年以上前から水稲栽培にレンゲを導入し、食味の向上と肥料を半分に減らす工夫をしている。

レンゲの種を蒔けない圃場もあるが、できる限り取り入れている。今年は高温の日が続いたため、乳白などの高温障害も見られたが、反面、カメムシの被害が少なかったため、収量は平年よりも少し多く、品質は良好に仕上がっているという。レンゲ栽培の圃場でとれた今年の新米は、紀菜柑にも出荷している。

山本さんは「紀菜柑に地元の米が多く並んでいるので、各地の新米を食べ比べてほしい。そして、どこのお米がおいしかったか、勉強になるのでぜひ生産者にも返してほしい」と話した。



初すりした新米のコシヒカリを抱える山本孝一さん

10月1日より

インボイス制度が始まる

JA出荷で影響は？

消費税のインボイス(適格請求書 制度)が10月1日から始まりました。JA紀南ではこれに先駆けて昨年からの説明会を順次実施してきましたが、「理解するのが難しい」といった声もあります。制度の概要とJA出荷への影響などについて簡単にまとめました。

そもそもインボイス制度とは？

事業者が収める消費税額を正確に把握する制度。事業者は商品やサービスなどを売る際に受け取る消費税額から、仕入れる時に支払う消費税額を差し引いて納める「仕入税額控除」を行っていき、今後はインボイスがなければ原則控除できなくなります。

JAへの委託販売でも必要？

JAへの無条件委託販売による共同計算方式で精算する場合は「農協等特例」が適用され、インボイスに登録をしなくても特段不利益は生じません。

JA直売所への出荷は？

インボイスに登録していない出

荷者が、10月1日以降に以前と同価格のバーコードを貼付して販売した場合、その単価は本体価格扱いとなるため、控除される委託販売手数料が若干増えます。

梅干シタルなど買取販売は？

梅干シタルや木炭などJAへの買取販売商品の出荷がある場合は、総販売額に占める割合によってはインボイスを発行した方が金銭的な面で優位になる場合があります。

今後申請・登録は可能か？

一定の時間はかかりますが可能です。詳細は管轄内の税務署にご相談ください。

令和5年秋季全国火災予防運動

期間：令和5年11月9日(木)～15日(水)

令和5年11月9日(木)から11月15日(水)までの一週間、全国一斉に「秋季全国火災予防運動」が実施されます。住宅用火災警報器の設置はお済みですか？火の元には十分注意しましょう。

【令和5年度 全国統一 防火標語】

「火を消して 不安を消して つなく未来」

お問い合わせ 田辺市消防本部 予防課
電話 0739-26-9954

住宅用火災警報器
紹介動画



田辺市消防本部
YouTube公式チャンネル

各地で食農体験

稲刈りや梅の天日干しなど

9月中、JA紀南管内各地で子どもたちによる食農体験が行われました。体験の様様について写真で紹介いたします。



- ①上富田町立生馬小学校5年生11人が9月28日、地元農家のサポートで稲刈りを体験。
- ②田辺市立衣笠中学校2年生78人が9月8日、地元農家に教わり梅の天日干しなどを体験。
- ③第13期「おやこ・で・あぐりすくーる」の第5回講座が9月9日にあり、参加した親子11人が梅ツナポケットサンドなど梅干しを使った料理に挑戦。
- ④すさみ町立周参見小学校5年生27人が9月4日、JAすさみ支所の職員に教わり稲刈りとなる掛けを体験。
- ⑤上富田町立岩田小学校5年生17人と岡小学校5年生14人が9月4日、JA青年部上富田支所のサポートを受けながら、2校合同で稲刈りを体験。

記事に関するお問い合わせは、JA紀南ふれあい課(☎0739-25-5806)まで。新規会員も募集しています!

**串本
ブロック**

**「これだったら家でも作れそう!」
エコープマーク品で味噌作り**

女性会串本ブロック(宇井良子ブロック長)は9月13日、田子区民会館と串本支所で味噌作りを行い、18人が参加しました。

作ったのは、エコープマーク品の乾燥米麹と大豆の水煮を使ってできる、早仕込みの米こうじ味噌。ぬるま湯で戻した米麹に潰した大豆の水煮と塩を加えて混ぜ合わせ、容器に空気が入らないように敷き詰めるという工程で、麹が発酵することにより4カ月ほどで食べられるようになります。「Aコープで乾燥の米麹が買えるのを初めて知った」「これだったら簡単やから家でも作れそう」「空気が入らないように容器に敷き詰めるのは意外と難しいな」などの声が聞かれました。

(ふれあい課・西田愛美)



味噌作りを楽しむ会員

**女性会
本部**

**1泊2日の岐阜県旅へ
「ママさんリフレッシュ紀行」で70人**

JA紀南女性会(瀧本かおり会長)は9月25・26日の2日間、「ママさんリフレッシュ紀行」を開き、70人が岐阜県での1泊2日の旅を楽しみました。

初日は郡上八幡を訪れ、名水100選に選ばれた宗祇水をはじめ郡上八幡の街並みを散策。また、世界に誇る食品サンプル作りも体験し、エビの天ぷらやレタスのサンプルに挑戦しました。翌日は、白川郷から移築した10棟の合掌造りの集落を見学。日本の原風景が再現されており、往時の生活を知る貴重な体験ができました。刃物ミュージアムも訪れ、歴史と伝統が支える技と品質の良い製品を買い求めています。

(ふれあい課・南部仁美)



合掌家屋の前で記念撮影に収まる会員

**田辺
ブロック**

**正しいフォームと呼吸を意識
インストラクターとピラティス体験**

女性会田辺ブロック(瀧本かおりブロック長)は9月20日、中央営農経済センターでピラティスを行い、30人が参加しました。

講師は、ピラティスインストラクターの林望さん。ピラティスとはリハビリとして考案されたエクササイズで、ピラティスエクササイズの一つには解剖学も含まれているため、正しいフォームと呼吸を行うことでさまざまな改善効果が得られます。会員からは「体が軽くなった」「楽しかった」といった声が聞かれ、講師の林さんは「一生歩き続けるために、正しい姿勢で正しく歩くように、長く体を使うために、自分自身の将来への健康管理として続けてほしい」と呼びかけました。

(ふれあい課・和田裕子)



ピラティスを体験する会員

**白浜
ブロック
白浜支部**

**白浜はまゆう病院にタオル帽子を寄贈
「アピアランスケア」の一助に作成**

女性会白浜ブロック白浜支部(堅田チヤ子支部長)は8月21日、支部活動で作成したタオル帽子を白浜はまゆう病院に寄贈しました。

がんの治療等による外見変化からくる苦痛を和らげる「アピアランスケア」の一助にと作成しました。地元の病院に寄贈できればと同院に問い合わせたところ大変喜ばれ、事務長の布袋さんからは「地元の人に愛されて僕たちも励みになります。希望の方に使っていただきます」との言葉がありました。堅田支部長は「同院にお世話になっている会員も多い。この活動を知ってもらう良い機会になれば」と話しています。

(ふれあい課・南部仁美)



タオル帽子を寄贈する会員

**上富田
ブロック**

**「スタミナ料理」5品に挑戦
焼肉のタレや鶏肉の梅ダレなど**

女性会上富田ブロック(田上雅子ブロック長)は9月22日、かみとんだ工房で料理教室を開き、17人が参加しました。

講師は朝来支部の中井雅子支部長が務め、今回は「スタミナ料理を作ろう」と題し、焼肉のタレ、焼肉のタレを使った野菜炒め、鶏肉の梅ダレ、とうふの梅みそ、かぼちゃのゼリーの5品を作りました。会員らはグループに分かれて調理し、材料の切り方や調味料の分量、調理の進め方などを講師に聞きながら手際よく進めていきました。完成した料理はみんなで試食し、「家でも作ってみよう!」「梅みそダレは野菜にかけても美味しそうやね!」といった声が聞かれるなど好評でした。

(ふれあい課・和田裕子)



スタミナ料理を作る会員

**田辺
ブロック**

**防災対策の基礎知識について学習
班長研修会に48人**

女性会田辺ブロック(瀧本かおりブロック長)は9月12日、班長研修会を行い、48人が参加しました。

今回は田辺市防災まちづくり課の職員を講師に、近い将来予想される南海トラフ地震への備えや避難行動など家庭における防災対策の基礎知識について学習。また、県オリジナルの災害対応シミュレーションゲーム「きいちゃんの災害避難ゲーム」も体験し、津波による犠牲者ゼロのため、災害時の迅速行動や日頃の備えの重要性、円滑な避難所運営のために必要となる協力体制等について、楽しみながら実践的に学びました。参加者からは「勉強になった」「ゲーム感覚で学べたから分かりやすかった」といった声が聞かれました。

(ふれあい課・和田裕子)



「きいちゃんの災害避難ゲーム」で災害時の行動などについて確認しあう会員

J A 紀南公式Instagram

9月「いいね」ベスト3

JA紀南のInstagramで9月に「いいね」の数が多かった投稿を紹介します。*キャンペーンは除外



北海道で梅をアピール PR大使の宮本さん

9月17日投稿 259いいね! 北海道旭川市で開かれた催事に、PR大使の宮本李菜さんが参加。紀南の梅をアピールしました。

北海道2日目は平安衣装で PR大使が梅をアピール

9月18日投稿 210いいね! 北海道旭川市での催事2日目には、PR大使の宮本さんが平安衣装で登場。注目を集めました。

新看板の完成を記念し 紀菜柑でイベント開催

9月25日投稿 204いいね! 紀菜柑の看板リニューアルにもなう記念イベントに、デザインを担当した生徒らが参加しました。

JA紀南オンラインショップ

9月売り上げベスト3

和歌山の特産を取り扱う、JA紀南のオンラインショップです。 https://www.ja-kinan.com/



ご家庭用 百花一粒 はちみつ梅 500gX3パック

「国内産はちみつ」と「黒酢」を使用し、すっきりとした味わいに仕上げました。

ご家庭用 百花一粒 まろの梅 500gX3パック

甘酸っぱくてフルーティ梅の爽やかな風味が人気のベストセラー商品です。

JOIN 結露(けっさく) 330mlX12パック

和歌山県産はっさくと夏みかんをほどよくブレンド。コクと香り豊かな、果汁100%ジュースです。

お問い合わせは JA紀南産直係まで 0120-36-9159 (平日 9:00~16:30)

10月1日付 田中 稔也 中央支所 スタッフ

職員異動

新部署

三栖支所 スタッフ

旧部署

大会審判長を務めた尾谷仁史さん(指導棋士五段)は「梅、ミカンと将棋との相性の良さを実感できた大会で、紀南の将棋大会としては過去最大規模となりました。これも地域の特産の存在が大きき、JA紀南のご協賛に感謝します」と話しました。

ドライブを実施しました。レトルト食品やカップ麺、調味料、ジュース類など630個の食品が集まりました。フードドライブとは、家庭で余っている食べ物を持ち寄り、フードバンクに提供した食品



9月30日付 小杉 大地 Aコープ紀南 COOK・GARDEN

新規採用

新部署

地域の福祉団体などに寄贈する活動のこと。社会福祉活動への貢献と食品ロス削減を目的に、3年前から取り組んでいます。今回集まった食品類は10月3日、NPO法人フードバンク和歌山に提供しました。

10月1日付 安達 哲也 Aコープ紀南 APIA(部門専門職員)

依願退職

新部署

「未来の人間は頭以外退化する」というテレビを見たことがある。その姿はことわざになぞらえるまでもなく、そのまま「頭でっかち尻すぼみ」。理由は、料理や掃除、歯磨きまで手足を使わなくても全て機械がやってくれるからだ。あれから十数年、AI(人工知能)の登場により、スマホに問いかけるだけで何でも教えてくれたり、勝手に文章も書いてくれるすこ時代になった。つまり、疑問を抱いても考えることなく、すぐ答えが出るという訳だ。時短という意味では納得だが、調べたりするプロセスが省かれ、自ら考えなくなるという弊害は出まいか。これからの子どもは大丈夫か。遠い未来、手足だけでなく頭も退化するのではないか。技術革新が遅れているといわれる農業だが、頭と体を使わなければ成り立たないことに、なんとなくホッとす。 (竹内)

編集部をつぶやき



ドライフルーツ紀州南高梅 国には素晴らしいこだわりの加工品がたくさんある中、評価されてうれしい。組合員の皆さんに良い報告がで

表彰を受け、フルーツファクトリーの那須康弘工場長は「全」から各3品選定され、最終的には年間表彰として大賞と金賞が表彰されます。

ドライフルーツ南高梅が優秀賞



賞状を手にする那須工場長

JAが梅干しとミカンを提供

将棋大会で特別協賛

紀南の特産物を銘打った「第1回和歌山梅みかん将棋大会」が9月24日、田辺市の紀南文化会館で開かれ、JA紀南は特別協賛として入賞賞品に梅干しとミカンを提供しました。



県内外から94人の参加があった「和歌山梅みかん将棋大会」

コラム

体の衰え



購買部 生産資材課長代理 小川 紀

今まで諸先輩から「若い頃のようにはいかない」と聞いても、何も思うことがありませんでした。が、50歳手前になってくると、この言葉がよく分かります。普段の運動不足に「年を取る」も加わり、肩や膝、腰が痛い、筋肉痛などの疲労から回復が遅いなど、体の衰えを感じます。

の減少、代謝量の低下などが上げられるほか、筋肉量においては25〜30代ごろから減少し続けるようです。筋肉量が減ると、肺炎や感染症、糖尿病などさまざまな病気のリスクも高くなります。 嫌な言葉ではありませんが、「加齢」による筋肉や関節、骨のトラブルを予防するには、適度な運動が最も効果的で、運動で身体を動かすと、筋力やバランスを取ることができ、さらには病気のリスクを抑えることができるようです。

11月の予定

*新型コロナウイルス等の状況によって中止・変更する場合があります。

- ◆企画管理
 - ◎地区運営委員会連絡協議会……………2日
 - ◎地区別総代理談会(富田川、田辺、大辺路)…14日～16日
- ◆くらしの活動
 - ◎第12期女性大学きらっと……………20日
 - ◎田辺市農林水産業まつり……………12日
 - ◎JA紀南女性会田辺ブロック 田辺ミニフェスタ…25日
- ◆金融事業
 - ◎総合相談会……………17日
 - ◎定期貯金キャンペーン(ネットバンキング、すこやか、すくすく、退職金、相続専用、満期共済金専用)…令和6年3月末まで
 - ◎定期積金キャンペーン(わんぱく)…令和6年3月末まで
 - ◎NISAデビューキャンペーン……………12月29日まで
- ◆共済事業
 - ◎子ども共済見積もりキャンペーン…令和6年2月29日まで
 - ◎自動車共済見積もりキャンペーン……………12月末まで
- ◆指導事業
 - ◎農業塾……………22日
- ◆販売事業
 - ◎木熟みかん対策会議……………14日
 - ★PR大使の活動予定
 - 3日・4日…(阪神百貨店)
 - 18日…みのりみのるマルシェ(大阪)
- ◆購買事業
 - ◎すさみ支所 展示会……………1日
 - ◎三栖支所 展示会……………7日・8日
 - ◎串本支所 展示会……………21日・22日
 - ◎栗栖川出張所 展示会……………30日・12月1日
- ◆Aコープ紀南
 - ◎夕市……………4日(土)15時30分～17時30分
(デリシスイナリ、COOK-GARDEN、APIA、あぜみち、VASEO)
 - ◎朝市……………18日(土)開店～正午
(デリシスイナリ、COOK-GARDEN、APIA、あぜみち、VASEO)

11月 無料相談会

弁護士 税理士 による
法律や税金・相続に関することなど個別にご相談いただけます。

【日時】11月17日(金)午前9時～正午
【場所】JA紀南本所(田辺市朝日ヶ丘24-17)
【お申込み・お問い合わせ】JA紀南金融課(電話0739-23-3516)
※電話予約が必要となります。

SDGs



JA紀南は女性会と連携し、9月20-21日の2日間、「フードドライブ」を実施しました。レトルト食品やカップ麺、調味料、ジュース類など630個の食品が集まり、集まった食品類は、NPO法人フードバンク和歌山に提供しました。

JA紀南はSDGsへの取り組み

SDGsの目標
2 気候をなくす
12 持続可能な消費と生産

JA紀南は事業や活動を通じてSDGsに取り組んでいます。

『国消国産』JA直売所リレーイベント

秋の味覚を直売所で感じよう!!

国消国産 国民が必要として消費する食材は、できるだけその国で生産すると言う考えです。

テレビ和歌山「わくわく編集部」が あなたのまちの直売所へやってくる

イベント内容
直売所からのオリジナルクイズ! 正解して景品をゲットしよう。等々

日時:令和5年10月29日(日) 午前11時00分から(約20分)
場所:JA紀南ファーマーズマーケット紀菜柑



旬 サツマイモ

サツマイモは、保存性・栄養価・味の三拍子がそろっている万能野菜です。皮の色が鮮やかで、全体的にふっくらとしていて、ずっしりとした重みがあるものがオススメ。紀菜柑では、地場産の「シルクスweet」や「紅はるか」、串本町で作られているJA紀南のブランドサツマイモ「なんたん蜜姫」などが豊富に並びます。

10月中旬～11月にかけての地場産入荷予定(一部)



*天候等により入荷時期が異なる場合があります。

「紀菜柑」より、旬情報をお届け! 10月から11月は、柿や極早生ミカンなどのフルーツをはじめ、サトイモやナスなどの野菜類も豊富に並びます。

四季菜

加工品紹介
本わらび餅

出荷者 代表 稲野勝三さん
わらび餅いなの山 田辺市上の山

全国提携JA
特産品紹介
サンゴがる

山形県「うさぎ」さん
ひがしね「よこてけぼら」

エコープマーク品 さば水煮



国産100%のサバ使用を天日塩で丁寧に煮込んで製造しています。下記のQRコードには、さば水煮を使ったオススメの炊き込みご飯のレシピを掲載していますので、ぜひお試しください。

店舗紹介 なかへち・ちかつゆ



A-coop 旬彩版

オススメ!

直売所「こどういち」(3店舗)

地場産の野菜や果物、花木をはじめ、手芸品や加工品なども店頭と並んでいます。

職員が手書きで作成しているチラシのイメージ。誌面の都合上、一部のみを掲載しています。

人権の詩

こころのうた
2021
入賞作品の紹介

理事長賞(優秀賞)
小学生の部

橋本市立
あやの台小学校6年 霧谷 咲良さん

「陽たまり」
仲間外れをされた時、みんなといるはずなのに一人ぼっちみたいと感じた。私だけ無視されて、悲しかったし、つらかった。それでも、一人ぼっちになんてたくないから、みんなに合わせて、楽しくもないのに、悲しいのに、必死に笑顔を作った。しんどかった。苦しかった。家に帰ると、涙があふれた。勇気を出して、他の友達に声をかけた。私を受け入れてくれた。本当にうれしかった。ありがたう。今でも仲間外れをされていた時のことを思い出すと、胸がズキズキする。でも、今は、毎日が楽しくて、自然と笑える。私にとって、大切な「陽たまり」の場所ができた。もし、私のように傷ついている友達がいたら、私にやさしくしてくれた友達のように、力になりたい。

(公財)和歌山県人権啓発センター
*学校名・学年は応募当時のものです。写真はイメージです。

JAカレンダー2023 作者紹介



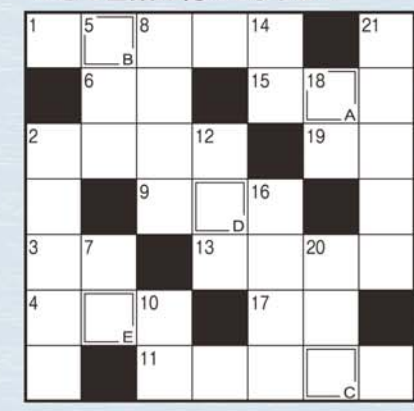
month 11 熊野古道 とがの木茶屋 田辺市中辺路町野中で
吉田 正洋 さん(串本町串本)



いつも秋の紅葉の時期になると、大銀杏や奇絶峡など色々な名所へ撮影に行っています。年によって紅葉が色づくタイミングが異なるので、行ったときにまだ色づいていない年もありますが、情報収集しながら、いつも11月後半頃に行くようにしています。この日行ったときはちょうど葉が色づいていて、いい一枚が撮れました。

クロスワードパズル

Q.二重マスの文字をA~Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?



- 【ヨコのカギ】
- ① 甘柿の王様と呼ばれることもあります
 - ② 屋内のこと。——派
 - ③ ボンレス——、——サンド
 - ④ 漢字では石榴、柘榴などと書く果物
 - ⑥ たき火に手をかざして取ります
 - ⑨ 飲んで食べて話して楽しみます
 - ⑪ 山野で生まれ育ったヤマノイモ
 - ⑬ 奇術師が披露するもの
 - ⑮ ベンチよりふかふかしています
 - ⑰ 富士山の山頂を白くします
 - ⑲ 漬物やワインを詰めます

- 【タテのカギ】
- ② 日光の紅葉の名所。48個のカーブがあります
 - ⑤ ——大敵、運転中は気を引き締めて
 - ⑦ 白——に身を包んだ花嫁さん
 - ⑧ ジョギングや水泳、筋トレなどはこの一種
 - ⑩ ハウスを使わず作物を育てる——栽培
 - ⑫ 考えるときにひねるもの
 - ⑭ 応用に移る前にしっかりと
 - ⑯ 1カ月の後ろ3分の1
 - ⑰ ペンのはキャップと呼ぶこともあります
 - ⑲ 東京都中央区の地名。豊洲へ移転した東京都中央卸売市場があった場所
 - ⑳ 2人でおそろいの服を着ます

10月号の答え カラスウリ



読者の声

クロスワードパズル応募などでいただいた本誌の感想やJAへのご意見などを抜粋・編集し、地区名、氏名(ペンネーム、匿名)とともに紹介します。

● 農業をしている方は物事が不作になると自暴自棄になりがちですが、努力をすれば必ず報われます。農業には「衣食住」が絡んでいます。その内、食は5・6割があります。日本は不足になりません。10月号JA紀南の全中会長の中家徹さんが発言しました「国消国産」という言葉には大変感動しました。農家の方も頑張ってください
(田辺市・竹内司洲男さん)

● 毎月、色々な情報を知ることが出来たりして楽しむことが出来ます。クロスワードも家族と一緒に考えて楽しんでいます。(すさみ町・庄野美和さん)

● 「ミカン時期には少し早いな」と思いつつ日南の姫を何度か買いました。農人

● 9月15日女性大学「きらっと」に入校し、梅レシピを学びました。超おもしろかったです。来年1月までの5回のカリキュラムですが、次回が楽しみです。(上富田町・射場三恵子さん)

● 毎号のお料理のページかんだんでおいしいですよ！役立っています。(白浜町・神田守兄さん)

● クロスワード今回はじめてチャレンジしました。とても楽しかったです。(すさみ町・原ひらりさん)

● パソコン・スマホからの応募だけにならないようにハガキ応募をしています。中家徹氏が全中会長を退任されました。任期中の大変なお仕事本当にお疲れ様でした。国消国産を提案された全国的な運動をされました。(白浜町・東百合子さん)

● これからは新米・果物な

● ようやく秋めいてきました。それでも海水温は27℃と高いままで。(田辺市・目良涉さん)

● 毎回楽しみに読んでいます。今回のコラム気分転換よかったです。なるほどと思えました。それから梅料理「梅干し」といちじくの「カプレーゼ」いちじくがあるので作ってみたいと思います。いつもJAに期待しています。(田辺市・68歳匿名希望)

● 毎月の人権の詩を楽しみにしています。小学生に教えていただいています。知人が載っているととても嬉しくなります。(田辺市・60歳匿名希望)

● 特産物PR大使の宮本さん、とても綺麗で素敵な方ですね。農家の皆さんの為

● 暑い暑い夏もようやく一息つけるくらいになりました。庭の果樹も台風でかなり実が落ちてしまい、農家さんはそれ以上に大変な暑い暑い夏だったろうなと思います。できるだけ地産地消で安全なものを選んでください。これからも頑張ってください。(田辺市・木下陽子さん)

● 鈴木格さんの動画を拝見しました。ブドウ作りへの愛情が伝わってきました。(白浜町・高山純子さん)

● いつも楽しく拝読しています！8ページの「梅料理」が勝たん3はどれも美味しそうで、レシピの掲載を楽しみにしています。特に、鶏飯が気に入ります。(田辺市・29歳匿名希望)

● 人権の詩「おじいちゃん」と「ぼく」でこんな詩かいてくれる孫さん、素晴らしいし優しい孫さんですね。(上富田町・小杉みつえさん)

読者プレゼント



【パソコン・スマホから応募】
下記アドレスに答えと住所・氏名・年齢・電話番号と本誌の感想や要望、JAへのご意見等を書いてお送りください。
Eメールアドレス
kouhou@ja-kinan.or.jp
→右のQRコードからも送信可

※ご意見の一部を本誌で紹介することがありますので、お名前を希望されない方はハガキ、メールとも「匿名希望」とお書きください。

締め切り：10月31日
(ハガキは当日消印有効)

【ハガキでの応募】
下記を参考に応募ください。

〒646-0027
JA 紀南広報係
田辺市朝日ヶ丘24-17

① クロスワードの答え
② 住所・氏名・年齢・電話番号
③ 本誌の感想や特集してほしいコーナー、またはJAへの意見等

〈ハガキ表面〉 〈裏面〉

いきいき熱中人

ともに目指すはプロサッカー選手!

「富田SSS」(富田サッカースポーツ少年団)に所属する2人は、幼稚園の頃から大の仲良し。サッカーに興味を持ったのはともに4歳のときで、今は「来年のU11で優勝すること、県大会出場」を目指し練習に励んでいます。凛太郎さんの強みは「強いシュートが打てる」ところとフィジカルが強いところ」で、憧れはネイマール選手とハaland選手。朔さんの強みは「ドリブルとスピード勝負なら誰にも負けないところ」で、憧れはジダン選手とハaland選手。2人の目標は「FCバルセロナ」「パリ・サン＝ジェルマン」「マンチェスター・シティ」など海外のクラブで活躍する選手になることで、いつか日本代表としてプレーできる日を夢見ています。

田辺市新屋敷町 田辺市東陽
きりはた さく 切畑 朔くん(10歳) みなみ りんたろう 南 凛太郎くん(9歳)

お母さんといっしょ!

串本町

谷口 昭穂さん(6歳) 詠文くん(6歳) 亓歩くん(2歳)

習い始めたサッカーを頑張っているよ

詠文くんは、優しいところがある活発で元気な性格で、近所のお兄ちゃんが連れて行ってくれる虫取りにはまっぴらっているんだって。去年の10月から始めたサッカーも頑張っているんだ。

亓歩くんは、やんちゃ過ぎて心配なくらい元気な性格で、サッカーボールを蹴ったり、虫取りについて行きたがったりして、いつもお兄ちゃんのマネをするんだ。《お母さんの話》何でもチャレンジして、元気で、自分の好きなように育ててほしいです。



JA職員紹介



日置出張所 上田 哲也さん

貯金業務全般の管理を担当しています。組合員・利用者の皆さんが気軽に来店・相談できる店舗になるよう努めています。

運動不足解消のため、20代から70代までの幅広い年齢層の仲間たちと週1回バドミントンを楽しんでいます。

FM紀菜柑 田中 祐二さん

野菜の品出しやコメの精米、花木売場の整理などを担当しています。できるだけ来店者の皆さんに声掛けをするよう心掛けています。趣味は料理で、紀菜柑にある旬の生鮮食品を使った新しい料理に挑戦したいと思っています。



口熊野支所 小谷 美貴さん

口熊野支所の金融窓口担当となり3年目、利用者の皆さんにとって分かりやすい説明を心掛けています。最近料理に目覚めたこともあり、休日になるとまとめていろいろと作っています。食欲の秋、季節の食材を楽しみたいですね。

ふれあい広場

うちのペット



モカちゃん(♀・メス)

飼い主: 田辺市上秋津 南絵里香さん

マイペースで争いごとを好まないのんびり屋さんなシーズーのモカちゃん。外で遊ぶよりものんびりと家で寝ている方が好きで、気が付くと大好きな家族にぴったりくっついて寝ているモカちゃんです。

JA青年部

大内 大作さん(43歳) 日置支部

3年前からバナナに挑戦中

父の米を買った人から美味かったという声をもらっているのを近くで見ている農業が魅力的でやりがいがある仕事に感じ、高校を卒業してから色々な経験をした後、就農して一緒に農業をやりました。

米と野菜を栽培し、3年前前からバナナの栽培にも挑戦しています。これから導入したい機械が多数あるので、農業の法人化も検討しています。

種をまいてから手を掛けたら掛けた分だけ成果が出る農業は、とてもやりがいがあって楽しく私の趣味にもなっています。農作業が休みの時は近所の鍼灸院で体のメンテナンスをしています。



元気です!



田辺市新庄町 松本 武千代さん(86歳)

俳句を読むことが元気の秘訣

小学校5年生の担任の先生から教えてもらったことがきっかけで俳句を始めました。24歳の頃に戦前から続く新庄の「よもぎ会」に加入し、現在は「新庄俳句同好会」に名前を変え、60代から80代の9人で俳句を持ち寄って勉強しあっています。

俳句は17文字の中に森羅万象が詠み込まれ、575調子の韻律が魅力。目に見えるものが全てネタになるので自然の声や人の話、ニュースなどに耳を傾けながら常に俳句のことを考えています。長年詠んで理解力が深まってきても、奥には奥があり、一生の学びです。これからも、体力の続く限り詠み続けていきたいと思っています。最後に最近の一句を紹介します。

「星空を 擦ることく 踊りの手」